



葉山小だより

自ら学び 考えて行動できる子
～自立・創造・しなやかな心～



令和7年度

N O .16

2026.1.30

葉山町立葉山小学校
校長 濱名恵美子

★さまざまな「学び」が広がっています★

年度の終わりが近づく中、校内では、これまでの学びを確かめ、次へつなげようとする子どもたちの姿が多く見られます。各学年の総合的な学習の時間では、地域や外部の方々と関わりながら、学習の総まとめとなる取組が進んでいます。

6年1組では、葉山WORKSや保護者の皆様のご協力を得て、学校のビオトープをよりよいものにするため、周辺の環境整備に取り組んでいます。

6年2組では、「未来の学校づくり」をテーマに、東京学芸大学の金子教授やJCI（国際青年会議所）の方々をお迎えし、各グループのテーマを深堀できるよう、ファシリテートしていただきながら学びを深めました。

6年3組は、「未来の授業」を考えるため、葉山インターナショナルスクールの先生方とつながり、対話を通して学びを広げていく予定です。



このような取組みは6年生だけではありません。例えば3年生は「折り紙研究隊」の第2段階として、地域の折り紙に詳しい方を講師にお招きし、自分たちの取組をさらにバージョンアップさせて、活動を進めています。（※詳しくは次頁に）

こうした学びの成果の一つとして、2月25日（水）には、5年1組が町教育委員会主催の「学校教育シンポジウム」において、本校の旧校歌についての学習成果を発表します。調べ、考え、まとめてきたことを、多くの方の前で言葉として伝える経験は、子どもたちにとって大変貴重なものです。学習したことをアウトプットすることで、理解はより深まり、学ぶ意義を実感することにつながっていきます。ぜひ多くの方々にご来場いただき、子どもたちの発表に耳を傾けていただければ幸いです。

葉山町学校教育シンポジウム 令和8年2月25日（水）15時～福祉文化会館

本校5年1組の児童が学習した葉山小の「旧校歌」について発表します。そして、子どもたちは、地域の皆様と一緒に旧校歌を歌いたい！と願っています。
是非、会場へお越しください。

※以下のURLで学校教育シンポジウムのチラシを見るることができます。
そのページから、5年1組の児童が歌う旧校歌のリンク先もあります
ので、事前に視聴できます。是非、ご覧ください。

URL : <https://www.town.hayama.lg.jp/soshiki/gakkou/22/16420.html>



★★3年 総合的な学習の時間「折り紙研究隊」★★ ～葉山町国際交流協会 野坂治郎さんによる特別授業～

1月21日(水)、葉山町国際交流協会でご活躍されている野坂さんに
お越しいただき、3年生が今年度を通して研究を続けてきた「折り紙」
について、その歴史や魅力をたくさん教えていただきました。



1時間目は、3年生全員が集合しての授業でした。野坂さんは、約40年前、JICA関連のお仕事でアフリカのケニア日本人学校に勤務されていたそうです。その際、「動物の折り紙の本」と出会い、折り紙の奥深さを知り、多くの学びを得られたとのことでした。ケニアは多くの野生動物が生息する地域です。その動物たちの姿を、四角い一枚の紙「折り紙」で表現することで、日本の文化を伝え、コミュニケーションの輪が広がったそうです。折り紙は、長い歴史と奥深さ、そして豊かな創造力が詰まった、世界に誇る日本の伝統文化の一つであることを、改めて教えていただきました。また、折り紙の考え方は、宇宙船のソーラーパネルやファッショング、自動車のエアバッグ、医療分野など、さまざまな場面で活用されていることも知り、私たちも少し誇らしい気持ちになりました。

2時間目から4時間目にかけては、各クラスで「ゾウ」の折り方を教えていただきました。本来、折り紙の「ゾウ」は6年生でも難しいレベルだそうで、最初は、最後まで折れるか心配もありました。しかし、子どもたちは野坂さんの説明を懸命に聞き、分からぬところは友達同士で教え合いながら、難易度の高い「ゾウ」を次々と完成させていました。



私も初めて挑戦しましたが、かなり集中して説明を聞き、何とか作り上げることができました。完成したときの達成感は格別でした。授業の最後には、野坂さんが作られたシマウマやカバ、ライオン、ワニ、ドラゴン、キリンなどの「動物折り紙ランド」を見せていただき、目を輝かせながら楽しそうに遊ぶ子どもたちの姿がとても印象的でした。これから、3年生の「折り紙研究隊」第2章がどのように始まっていくのか、今からとても楽しみです。野坂さん、ありがとうございました。

R8年度から「葉山小PTA」は“葉山小サポーターズ”にかわります

昨年のPTA運営委員会において、「葉山小学校の子どもたちのために、より多くの方が気軽に関わり、活動しやすい雰囲気を広げていこう！」という思いから、やや硬い印象のある「PTA」という呼称を、より親しみやすい「サポーターズ」へと変更することが決まりました。

先日の「新入生保護者説明会」の場でも、小熊会長からこの呼称に込めた思いについてお話をありました。学校職員・保護者・地域の皆さん方が力を合わせ、子どもたちの育ちを支え合うとともに、自分たちも楽しみ、幸せな気持ちになれる「サポーターズ」というネーミング。私自身、とても素敵だと感じています。

【お知らせ①】2/2～IP電話へ移行

町教育委員会より「学校における通話内容の記録及び公用携帯電話の整備についてのお知らせ」がCOCOO配信されました。各学校では、2月2日（月）からその運用が開始されます。

つきましては、電話機の移行に伴い、特に導入当初は、職員も不慣れなため、皆様にご不便をおかけすることがあるかもしれません。何卒、ご理解とご協力の程、よろしくお願ひいたします。

【お知らせ②】R8～「放課後子ども教室」の試行

前回の学校だよりにて、来年度から葉山小学校のカリキュラムの一部を見直す旨をお知らせいたしました。その取り組みと並行して、現在、町教育委員会生涯学習課と「放課後子ども教室」の実施に向けた打ち合わせを進めております。

今後も少しずつ準備を進めてまいりますので、実施の方向性が定まり次第、改めてご案内いたします。